

本草秘訣

七

特1  
3405

菜類



国立国会図書館 タイトル『本草秘訣』 請求記号 特1-3405

ガラス使用



本草秘訣卷之七

綱目第二十六卷

葷菜類 三十二種

權 茂西切音蘆道菜肉之通稱

陶朱公致富奇書云菜隨處皆有種類甚多總謂之蔬食

之腸胃宣暢有疏通之儀焉又以其四時不萎有松之操

故名菘春曰春菜又名白菜夏曰菘菜秋曰葵菜又秋菜

葵為百菜長種于秋起于冬則為冬葵早冬者家々為醃

藏過冬曰藏菜此有二種一名箭幹菜幹長渾而白菜少

一名梵菜幹扁短而青葉多潮地鎮江出者極大一顆有





数介味美無澤晚冬者為謁菜愈經霜雪其味愈甜燕都  
入窖內以馬糞壅之苗葉皆嫩黃色謂之黃芥菜蓋倣  
黃之法也又一種四月燒因其子多油種者甚廣菜心可  
食

續博物志云五月不食生葱三月勿食小蒜四月勿食大  
蒜五月勿食薤六月七月勿食菜萹成血痢八九月勿食  
薑是肝心肺十月勿食椒十一月十二月勿食戴甲之物  
是脾胃

治食諸菜中毒方千金方云 甘草 貝齒 胡粉各等分  
右三味治下節水方寸匕小兒尿乳汁共二升亦好

韭 和名 ニラ フタモシ

異名 嬾人菜 爾雅翼云以其不須歲種也 曹豨

菜鐘乳 和和異名集 山藿同上

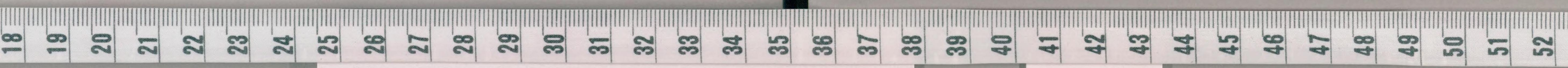
癸明下 刮剝酒 千シ夕カ甲氏說致格論ニ見タリ

本草備要云牛肉与韭合食無毒

山韭 和名 山ニラ

一種ヲニニラト云有リ大葉而粗也

野韭 ヤフニラ 京近也ニ有リ救荒本草云 野韭生荒野  
中形狀如韭苗葉極細弱葉圓比紫韭又細小中攪葶角  
小粉紫花似葶花狀苗葉味辛





附録 孝文遊 甲氏云野生葑乎

水葑 サワミナ 和州ニ有リ北戸録云水葑生於池塘中  
葉似葑有二三尺者五六月堪食不葷而脆  
汝葱 下ニ有リギヤウシマニレニク

葱 和名 ヒトモシ

酉陽雜俎云山上有葱下有銀山上有葑下有金山上有  
葑下有銅錫山有宝玉木旁枝皆下垂

藜蘆 一名山葱 同名異物 凍葱 ワケキ一云冬子キ

漢葱 カリキ 子ワカ 子キ  
ヒトモシ 一云夏子キ

龍角葱 龍瓜葱 和名 サシカイ子キ

棒子葱 救荒本草云人家園圃中多栽苗葉根莖俱似

葱其葉稍頭又生小葱四五枚疊生三四層故名棒子葱  
不結子但摘下小葱裁之便活味甘辣性温

子ブカ 名産 美濃宮代 下野梅澤

荅葱 和名 行者ニレニク

胡葱 アサツキ 北國方言ワカキモノヲキモト云

水晶葱 漳列府志云水晶葱葉似葱蒜不臭宜鬆土鉏  
薄溝擺子内用牛馬糞糠粃拌土蓋之仍以芝麻稻蓋于  
上勿令生子皆種未五七月收之宜薑醋浸

薤 和名 タマムラサキ ラツキヨウ



蒜 和名 ノヒル ヒル

練形家養生家 葱葱子ツカ 茗葱キョウシヤニ

猶芋 海芋之類

導生八腕云蒜苗切寸段一介塩一両淹出臭水畧晾乾  
拌醬糖少許蒸熟晒乾收藏

山蒜 ヤマヒル イワヒル

山慈姑 ムキクワ、 主治 狸獠郭璞云今江東呼獠

葫 ニレニク

附方 狗咽喉痺類ノ病吹出處未詳  
酸草 酸漿草吹酸漿草作蛇虺傷可考

五辛菜

蓼蕎 薤附録和彦未詳五種之辛味也詳見医經名數

薤薑 ク、夕チアツラナ

異名 菜花菜 塌科菜食物本草 四月梵 増定致富

奇書 油苽 陶書

油薑 本草述 子菜 泉列府志

苽心菜 嘉興縣志

苽 ハ夕チナ 根ノ大ナル苽ヲ云 夕ウナ 北國方言

紅毛國コノルコール

紫苽 アカナ一云江列ヒノナ 京都ヲ、ミナ

牛肚苽 ラホナ ワカナモ皆苽類



附錄 水菜 救荒野譜云水菜秋生水田狀類白菜煮  
熟食之

三才圖會云野菜傳錄云水春臺又名水青菜

箭幹菜 今十十常熟縣志 四月臺 四月十同上或名

夏菘菜 牛肚菘 三才會牛肚菘菜最大厚味寸

夏菘菜 五月十 常熟縣志云夏菘菜五六月之菜種此以

供菜

芥 カラシ

致富全書云芥多種有青芥黃芥紫芥白芥似菘有毛味  
考左傳李氏今其鷄謂搗芥子搗其羽也醋研傳之撲損

痰血腰痛胃冷和生姜研微暖塗貼心痛酒醋服北方種

者其根大如蘿蔔味佳南方即傳其種於土不相宜比之

南種僅能稍勝八九月下子九十月栽種喜濃耨類澆冬

尽宜削草培根春間取其心作俎或取全本入塩壓乾其

色碧翠或再和茴香椒末蘿蔔片名蒼菘菜俱有風味其

子以水浸片時用酒醋同置石盆內久研成漿紋出名芥

辣澆鷄鶩及線粉切麪素饌內啖之胸口俱爽子須隔年

佳或用磨糲或不入醋不絞查並不須藏貯甕瓶可越數

日用莖菜塞口不致出氣變味

集解王世懋瓜蔬芥多種以春不老為第一





弘景荈 トウカラシノ類 大芥ヲホカラシ

紫芥 ムラサキカラシ

附録 紫芥 アカカラシ 皺葉芥 オホハカラシ

尔雅翼云紫芥莖葉皆紫作薤食之最美泉列府志云紫  
芥性最辣可為芥辣以和食品

黄耆芥 ヒメカラシ 松江府志云芥菜一種矮小者黄耆

芥味亦香美

青芥 アヲカラシ 尔雅翼云芥似菘而有毛味極辣其類

甚多似菘者名青芥

集解時珍說 大芥ヲホカラシ マキステ河原ナト  
有モノ

南芥 旋芥 花芥 石芥 馬芥 俱未詳

白芥

又一種ト云者未詳

附録 番椒 トウカラシ 李東壁食物本草云番椒

出蜀中今處々有之木本低小人植盆中以作玩好結實

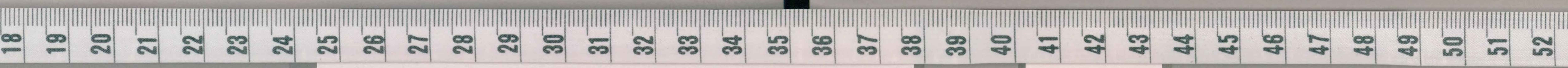
好鈴内子極細研入食品極辛辣

番椒味辛温無毒主消食解結氣開胃口辟邪惡殺腥

氣諸毒

海風藤 一名 辣茄

秘傳花鏡云清石嚴逸史增定致富奇書云蕃椒味辣可





充用花椒

明高濂遵生八牋云番椒云云

菁莖 カブラ

莖ヲ紅毛國ラシマトス月令廣義名四時菜春食苗夏  
食葉秋食莖冬食根医学六要曰即大頭菜

集解 雞毛菜 ツマミナ

雜草附録 苺 無青苺 同名異物

苺 版 ヲ、子 タイコレ ス、シロ

コ、ロフト 紅毛ロートラテイス ロートハ赤ト云  
事赤大根ノ事也

水蘿蔔 ナカタイコレ

輿

款名凡有三種一ハ大根一ハ靈天蓋一ハ石也廣輿記

ニ載タリ

龍野献上ノカウミ大根形如莖菁味辛強シ

二如亭即芳譜云水蘿蔔形白而細長根葉俱淡脆無辛  
辣氣可生食

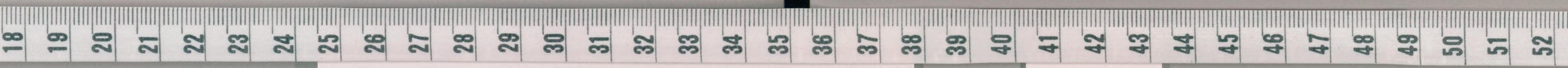
楊花蘿蔔 三月大根 江陰縣志云芦版一種暮春時

有之形細長味鬆脆名楊花蘿蔔 異名庶物 異名疏云

芦版別名電莖雲南記名諸候菜

南部練馬大根 二三尺圍一尺三四寸 尾張大根

吉野大根 江戸波多野大根





通志云芦菔俗呼蘿蔔鎮州者一根可重十六斤 尾州宮  
通雅云蘿蔔陝西邊上有一車載兩枚者

証治準繩眼目門大菜根赤水玄珠作蘿蔔以此考ルニ  
本邦俗大根ノ和名固ヨリ充レリ

紅蘿蔔 京加茂川ナトニモ有リ野大根救荒野譜云  
葉似芦菔故名熟食

野蘿蔔 生平陰匪蔓青石<sup>若</sup>芦菔求之不雜烹易熟肌未  
獲之勝梁肉

生姜 セウガ  
異名 母薑 百辣雲 火涼小子 異名集

蔓名 セレシイフラケンプル

紫薑 ハシカミ 三河遠江山城

嫩芦 ヨシノロカハ

乾薑

異名 永嘉聖補 輟耕録

同薑 和名 シユシキク カウライキク

ツマシロ ノヒスバ 北國方言 ムシレサウ

フタレサウ キクナ

異名 蒿菜花 春菊 花史左編 葦蒿 湯府志

流草 游胡 旁勃 事物異名 蓬蒿 無本條未詳



又別ニ春菊一名高麗菊有りヨメナノ葉ニ似テ深緑  
色花ノ色浅キニ漢名六月菊救荒本草此草コシキク  
ノ葉ヨリ深緑色

又北國ニ草牡丹高麗菊ト云ハ京ニテ貴丹菊ト云漢  
名草芍藥

大坂ニテ加賀菊ト云ハ秋牡丹漢名畏國六書何モ同  
名異物

白蒿 十五卷本條有りシロヨモキ 地菘ヤフタハ

コ 苦買子チサ

邪蒿 マツナニ克ル惡シ

東武有此物形似青蒿而角黃花然和名未詳

青蒿下紋理帶邪ノ四字有ト云傳有り出處不知

胡荽

胡蘿蔔 セリニシシニシシ

集解北征録 汝蘿蔔 松岡考カラミ大根乎ト云

野胡蘿蔔 ヤフニシシシ

水蘄 セリ 葉名 ケルフル

衢州府志曰三元壽書云芥生高田者宜人生黑滑地名

水芥赤色者害人性寒和醋食之損齒

野菘品曰水芥菜春月采取滾水焯過姜醋芦油拌食香





甚或湯内和塩焯過晒乾或就入茶供亦炒  
悉又間モ水田ノアセニ挽芥ノ子ヲ憐シテ袖濡シテ  
リ為冢

野蜀葵 救荒本草云野蜀葵生荒野中就地叢生苗高  
五寸許葉似葛勤子秧葉而厚大又似地牡丹葉味辣救  
饑採嫩葉焯熟水浸淘淨油塩調食

渣芥 未詳水英 十六卷有本條 楚葵紫芥一名同名異物

### 董

董々菜 救荒 一ノ董ノ字ヲ脱スルカト云説非恭説ス  
之シ禹錫時珍説石龍芮

類名 早芥 今按言芥之生陸地者既出前條疑傳  
寫誤時珍誤入于此歟

董々菜 スモトリクサ 救荒本草云董々菜一名箭頭草  
生田野中苗初搗地生葉似鉞箭頭掾而葉蒂甚長其後  
葉尚攏葶角紫花結三瓣蒴兒中有子如芥子大茶褐色  
味寸

苴胡官切音完草名似董葉大内則云董苴粉榆冬用董  
夏用苴廣韻曰夏苴焯董滑如粉 粉符分切音焚白榆  
先葉後莢

紫董 未詳





批蕎麥ミナシワハ

馬薊 ヤフセリ ヤフニシシ

和俗所用藁本是也 鬼針セシタレ草

藁香 古名クシノヲモ 俗名ウイキヨウ

草ノ中ニテ大小ヲ云ハハ小ハ時蘿大ハ北茴香概ノ

大小ヲ云ハハ角茴香ハ大北茴香ハ小

牙猪イノシ、欵可考

時蘿 イノシト

異名 時美中 輟耕録

蛮名 ア子イテ ハ子ツケル

ハ子イロコシ

附録 蜀胡燠 藪低 池得勤 馬思答吉 俱未詳

羅勒 メハ、キ アラ、ギ 津輕

本邦三種無シ小一種

白花菜 シロタシホ、松岡大秘物非也

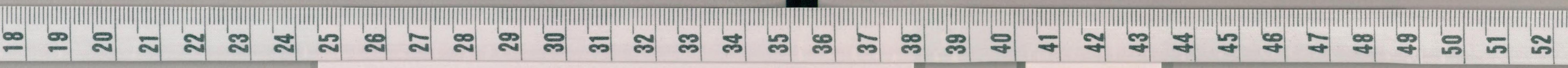
救荒本草羅摩一名羊角菜

廿七卷黄花菜ヲモ黄瓜菜ト云同名異物

焯菜

タシカラト云説非也タシカラセリニ似テ花大ニ角

ヲ結フ花白シ朱文今説ワサビ時珍説タシカラ





若水云本綱誤指以辣米菜為焯菜非是辣米菜有一種  
自紅毛國來者苗莖粗大亦可以為茹

物理小識云焯菜林洪曰朱子飲後以焯菜供嚴鳴石上  
生之肝亦有之公所供蓋建陽種有焯詩可攷山谷曰綠  
崕以汝卧焯食其苗云其味辛辣張程云好生高山石上  
與石菖類東壁李氏謂為田園小草非也

八閩通志曰焯菜生泉石間味極辣朱晦菴和劉屏山食  
焯詩云小草有辣性托根寒澗懦夫曾一嚼感憤不能休  
明柔綏熙縣桂雜識云焯菜根白色柔脆質類地黃味辛  
辣性温出溪澗中治為沮醉飽後所宜朱文公詩云小草

有負性托根深澗幽懦夫曾一嚼感憤不能勝蓋閩亦有  
之

草豉 未詳

綱目第二十七卷

柔滑類四十一種

菠薐 和名 ハウレソウ

異名 鸚鵡菜郡芳譜

親名注尼波維當作尼波羅

常氣縣志云北人謂之赤根菜根類龍尾又謂之龍尾菜



集解鼓子花當作鼓子花 紅藍へ二花 菜及根之菜當  
作葉 又與与鱒同

雍菜 和名 ミヅハコ

常ノハコハノ如クニモ莖葉共ニ小先生說如此狀不  
似波稜不知的否

一曰匡漚曰水馬齒一名雍菜水馬齒 ミツウルシ  
今按 所載者亦ミツウルシ歟

集解 藪ノミ音蚕

蒸菜 和名 フタレソウ トウチサ イツモクサ  
色赤キヲ紅毛ロートベウト

會纂云即蒼蒿菜

集解下野菜博録作焦焦火熟也 俗九切音丘

紫菊 馬蘭一名コレキク 白菘 トウナ ハタケナ

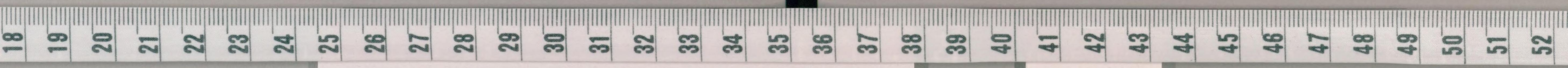
東風菜

和シラヤマ菊ニ充ツ但此モノ山生ニノ平沢ニ生セ  
ス又此物業ハ厚メコハシ不柔敵山貴船ニ多ク有リ  
不穩當

集解落妊娘 未詳升麻ト云誤也升麻ハ落妊婦也

薺 和名 メナツナ

大小有二種





古今医統曰俗謂齋為東風菜方言誤而為公爹菜謂可  
以奉公多也 齋子和名雀ノキレ千ヤク シヤミセ

シノハヂ 莖柔而無毛

集解ノ甘草藥ノ甘草ニ非ス甘味ノ草ヲ指ス

菰實ヲトコナツナ

菰實 ヲナツナ 大ナツナ

莖硬而細毛有リ

集解時珍曰或言菰實此李氏之誤也

繁縷 ハコハ アサシラケ北國

集解頌曰作沐非也一汴一京又鷄腸ト一物トス非也

細葉圓葉ツルハコハ小葉大葉

洗曰白軟草食物本草作白地草

鷄腸草 剝出也

救荒本草云鷄腸草生田野中作地攤科生莖細葉像女

人指甲又似初生葉微薄細莖稍間結小花苗葉味甘

救荒有鷄腸菜及鷄見腸皆与此不同

和カワラケナ タヒラコ 然凡不穩當其訣ハ夕

ヒラコ二種有リ何モ花藍色也

救荒本草ニ婆々指甲菜ト一物トス歟

救荒之鷄腸菜鷄見腸此ヲヨメナト云誤也即綱目苦



蒼鷄見頭苗皆各異

首為マコヤシ非ナリ又馬コヤシ

首為和名京サバコツバカラタサ又エシサツ

ル

旭山云首為マコヤシニ非スト云ハ首為ハ黄耆ニ偽

スルト有ユハ大ナルべシ馬コヤシハ甚小故ニ非

也ト云凡大小ハ土地ニ依べシヤハリマコヤシヲ正

ト為べシ

集解 土黄耆松子前充百脉根近未東武書有根首為

疑此乎

莧 ヒユ

赤莧ニシキヒユ 白莧ヲホヒユ莫ヒユノミ人莧ノヒ

ユ五色莧ヒユ越前ニ在稀也 紫莧ムラサキヒユ

馬莧莧 スヘリヒユ

天二角物錫篇云馬莧莧取草錫者妄言也

集解 水馬莧水ウルシ 救荒野譜云水馬莧水中與

陸地馬莧莧相似食

或ミツウルシヲ雍菜ニ充ツ是モ非無據然凡是正義

ニ非ス其證左ニ記ス

徐甫貞新刻医通曰水馬莧一名長食菜一名雍菜水

熟



中葉類早馬齒莧葉梗赤葉青花黃根白子黑味酸性寒  
無毒

此說中一名長食菜ト云モノ雍菜下ニ十キ片ハ水ウ  
ルシハ水馬齒ニ充ルヨシ一名雍菜ト云者ハ同名異  
物ト見ルベシ

苦菜 和名 千サ 俗ニカサト云非ナリ

三葉名 アレテイヒ

千金方一名茶草一名選一名冬遊

備外府志曰又有苦苣即野苣也味苦氣平今人種為菜  
莫生食之久服輕身女睡

集解保昇云苦蕒 龍葵一名イヌホウツキ

白苣 ケシアサミ 苦苣 ニカナ

萬苣 キシノヲ ヲホ千サ一曰ウマノホウガラ

二物同物トス

附方 糊猴蓋 骨碎補之一名

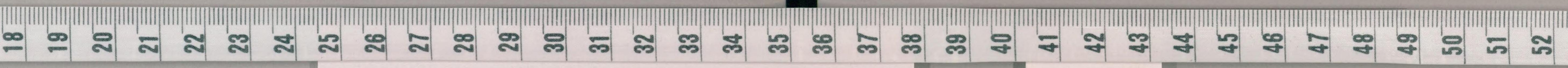
水苦賣 カワキサ

翻白草

救荒本草云鷄腿兒 一名 翻白草ト有リ和名伏苓草也

委陵菜 一名 翻白草和名河原苣胡也

時珍云一莖三莖山苣胡ト云有リ先生是ニ充ツ初生





ハ三葉ナレ氏後長テ五葉ニモ成ル花ハ河原花胡ト  
同シ未詳

僊人杖草 和産未詳

箒ノ老タルモ枸杞ノ根モ俱ニ仙人杖ト云

真解白棘ヲラシタグコ 仙人草 未詳

仙人掌草 井ノモトクサ

蒲公英 タシホ、ツクミクサ 中村適齋訓蒙通會

花白者白鼓丁 救荒本草 花薄紫者朝鮮タシホト云

紅花蒲公英 京花肆ニ有リ 地膽草 前ニ見ユ

丹臺玉 按滿地金錢 蒙筌俗呼字々丁

鵝胡 ツクシハト 鵝タウカシ

黄花菜 ニガナ

アサミニ似タル菘ノ類松園タヒラニ充リ非也

生瓜菜 未詳

落葵 ツルムラサキ

吳氏食物本草即藤蒼菜

蕺 トクタミ

五毒草 赤地利一名 五葳即赤地利

蕨 ヲラヒ古名

異名 葍 葍 草木志畧





古能思在遣山深美二人折計流春乃早薇 俊成

今曾知山尔入人春成連波賢其加良奴毛薇折計留先俊

鳳尾貫衆一名 粗粒クノスモチカ字彙云粗粒以蜜和米

紫葢薇苦者イノテ ハナワラヒ 鬼セシマイ

セシマヒト云非也葉色蘚鉄ノ葉ノ如ク黒シ

水薇 ヌマワラヒ

見タル人ナシ未詳

薇 セシマイ

釈名 野豌豆 大ハ烏ノエシトウ 小ハ雀ノエシ

トウ 時珍説即朝搖菜 詩未傳説セシマイ

集解 全櫻牙 ナニハイハラ 紫白花二種有リ葉三葉

實大而如指頭 元修菜其下ニ見タリ

本草蒙筌云薇較薇差大味略苦有莖亦潤大腸調中丸

消浮腫利水

詩召南草虫篇註云云

本草約言云薇一種名薇亦薇類

補注三才圖會云薇似薇而差大有莖而味苦山間人食

之謂之迷薇

麴藿 シ、サ、ケ

異名 葛苗



子椒目大色黒葉豌豆ニ似花紫薄豆花ニ似タリ

灰藿 アラアカサ 小アカサ

月令廣義云薇菜即今灰條菜也紅者佳白者謂之蛇灰  
有毒

藜 アカアカサ 大アカサ 唐アカサ 二種

岐女董 ホウキ

秦蒻藜 タニアカサ 未詳

醍醐菜

真解 牛皮蔓 未詳救荒本草有牛皮消曰抱蔓而生  
指北欵 牛蔓苗也

優殿 天竺優殿國ヨリ出故名

附録 茅香菜 ハイトリハ十二充ツ非未詳出于星

槎録 鷄侯菜 孟娘菜 優殿 三種俱未詳

芋 イモノ總名大葉實根サウマ芋ノ大ナル物

躑躅 イモカシラ 拒芋 イシイモ 野芋 クワスイモ 有大毒

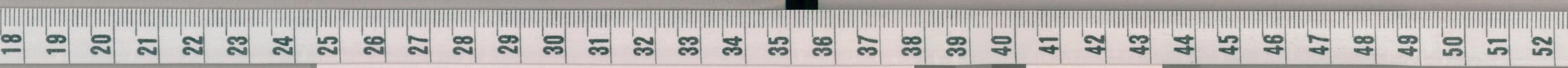
青芋 サトリイモ 紫芋 トウノイモ 白芋 ハスイモ

真芋 マイモ 里芋 ニ似テ 連禪芋 對馬芋 考シレス

附録 野芋 クハスイモ

土芋 ホド

秋名 黃獨 カシウイモ 北ト同名異物





集解 鴨鵝 杜鵑之一名

鎮江府志云黃獨蔓蔓花實絕類山藥葉大而稍圓根如芋而有彭味微苦邵武府志曰苦蕒十八卷何首烏ノ説土團見 救荒本草云一名地栗子出新鄭山野細莖延蔓似菘豆葉微尖節每三葉攢生一處根似土瓜兒根微團味甜

薯蕷 和名 自然生

異名 沾條德皇 輟耕錄修脆 見草 玉延 救荒本草

佛掌果 鎮江府志出 集解頌江湖中一種如薑芋之類

戶旭山按千金翼云秦楚名玉延鄭越名土薯

零餘子 和名 ムカブ

寸薯 和名 琉球イモ

朱薯 黃薯 本邦有之白薯尤上品也今不渡詳于惠

安縣志荒年大利

異名 朱薯 番薯 大者玉枕薯 出二如亭郡芳譜

百合 ヌ、ユリ ヤマユリ マケシマ

池田山テシヨク 花筒咲辨端不向外

異名 玉手爐 興化府志 鬼蒜 雁山志

卷丹 ヤフユリ フニユリ 花錠ノ如ク向下有黒

斑点赤色葉筒有黒子



百合草 ワキ兼ニ草深ユリ 毛有ケリト花咲テコソ  
人モシルラメ 經家

山丹 ヒメユリ

タタラミ チカヤカ下ノヒメユリノ子所人ニ知レヌ

百ソウキ 仲實

草石蚕 チヨロキ チヨウロク 阿波

石蚕 チイノセナカ

竹筍 タケノコ

苦竹 二種本邦未詳

異名 班衣公子 角元天寶遺事 餘活金衣 カモノアラキ  
苦竹筍 緑衣公子

集解云實中竹 ナヨシ タケ竹 鳥ニ有リ 今朝鮮ニ属ス

筍行 ナヨシノ類 詩小雅其藪 菜ノ總名 筍行 皮白竹和名

筍 未詳 桃竹 俱和産ナシ 時珍ノ説ハシユロ

乾筍 冬筍 朱舜水有場筍之文章是也冬筍之類

酸筍 未詳 麴 シタケカ

綱目第二十八卷

蔬菜部十二種

茄 和名 ナスビ

異名 苦茄 異名集





青茄 河内國分ニ在リ 黄茄 紫茄老則變黄色

壺盧 ユフガホ 王氏農書云白色而堅實是莖家白ナス不堪食

水茄 長ナスヒ及尺 苦茄 和無 藤茄 ヲルナスヒ

苦茄 和ニ無 一云ニカナスヒ在 台嶽中

壺盧 ユフガホ

異名 要舟 事物異名集

有甜苦二種詳見于致富奇書 刘熙釈名

瓢 蓄 今云干瓢也

盆種小葫蘆 蔓生八脚云以葫蘆鉢小盆得土甚淺至  
炆結子形僅寸擇其周正者止留一枚垂挂可觀霜後收

于佩帶用為披風鈕子有物外風致但難於成功亦難美  
好為可恨也

瓢瓜 ナカフクハ 匏瓜 スミトリフクハ  
丸ノ大ナルナリ

蒲蘆 セシナリ 今 約腰蘆 百ナリ 餘浩詩經ニテ腰舟ト

ス古詩ニモ中流失舟一瓢直千金ト云意也

眞解 甜瓢瓢 千ナリノ類

夕白 賤ノ女ノカタ固シノテスム宿ラモ千ナス物

ハユフカホノ花 卷圓

苦瓠 ヲフクハ ヒヤウタシ

保昇云有甘苦二種ト非也 甘ハ上ノコロノ類





瓢セシナリヒヤウタレ邵武府志

合盤胡蘆スミトリフクハ致富奇書

長柄胡芦ヒシヤクヒヤウタレ

捻頸胡芦ハチタ、キヒヤウタレ

懸胡芦ナカヒヤウタレ

敗瓢フルヒヤウタレ

北黒焼為末金瘡打撲之属以清酒用之效

冬瓜カモウリ

南瓜ホウブラ

番南瓜出郡芳譜和名トウナスヒ蜀葵ツユアホヒ

致富奇書云南瓜紅皮如丹楓色北瓜青皮如碧苜色形

皆圓稍扁有稜如甜瓜狀其藤喜緣屋上或一科而生百

枚則其家生火禍故人種之者少味亦庸者多食發暗疾

越瓜アサウリ 白ウリ

絲瓜ハクマ

葦性纂要曰苦絲瓜即絲瓜中極苦者治肺癆神効

絲瓜葉匡方大成瘡疽門盧刺葉即絲瓜

附録 天羅勒 未詳

苦瓜ツルセイシ 野フトウ 和名イヌフトウ

河内池ノ島ニテニカウリト云





酥ウシノツクリ乳

紫菜 アマノリ 浅草ノリノ類

石衣 チヨクノリノ名 又烏韭之一名

石蓴

食物本草云石蓴出南海附石而生莖長二三寸色青而  
延滑如脂又光瑩如水晶莖間有極々中生花形圓如豆  
葉大於錢卷而不舒如慈姑葉云云 未詳

石花菜 トコロテシクサ

異名 瓊脂 行厨集今ノトコロテシ

鷄脚菜 トサカノリ 玉珧 タイウキ 海月 同上

土肉 未詳 ナマコノ類歟

鹿角菜 ヒジキト云 トサカノリト云 俱ニ非

木ノノマタノリ也

龍鬚菜 シラモ 備前産丸上品

石衣ノ石髮廿一卷ニ在リ海髮又別物

甲氏云自西土来エンス 漢名 燕窠菜此即龍鬚菜ノ一

種也又加列ヨリソウナト云モノ出ツ典籍便覧繪菜

也此亦竜鬚菜之一種也

睡菜 ヌマコホウ

一名水半夏有二種以葉圓長分辨之不穩當歟



芝栴類 十五種

芝 和産只一種 和俗名 カトテタケ シイシ

弘景説カトテタケ サルノコシカケ サイハイタケ 本邦俗誤テシハト云説誤也山城上醍醐山中有物其形如廉角菜而赤色其生二十年一度也生ハ五ッ時ヨリ至四至于午時盡ク消ス此即芝ノ属也農夫取食フ餌則必延寿スト云ヘリ

木耳 キクラケ

柘 ヤツクワ 楊楹 未詳

香葦 シヒタケ

雋永ハ味長ラ云 松葦 マツタケ 麥葦 セウロ

六姑 ヒタタケ

黄葦 イクタケ 紫葦 ハツタケ 欽南部産ムラサキシノ

十色紫ニ土色ナリ

葛花菜 クスタケ ウクイスタケ

ヘニタケニ似タルモノ紅菰 常熟縣志 黄縉葦 シホシメ

四季葦 サマツ 杜葦 キツ子ノカラカサ

天花葦 未詳

樹鷄 カタキクサヒ 胡孫眼前方ノ極ノ 猿ノ腰挂

蘆菰葦 ヒラタケ

鷄埵 未詳 子スミタケト云無據



雷菌 大夕立ノ後洪水ノ迹ニ狐ノカラカサニ似テ  
出ツ ヲユタケ

舵菜 フナタケ舟板ノ間ニハハル者

土菌 キツ子ノカラカサ

附録 鬼蓋 ヲユタケノ一種ヒシヤタケヲユノ中ニ

地苓 ヒシヤタケノ色黄白ナルソ

鬼筆 キツ子ノトウカシ キツ子ノタイマツ  
ツエノ中農家クスマニ多ク生ス

解中草毒 古今医統 崇寧間稜列天平山白雲寺五僧行

山間得草一叢甚大摘而食之癸吐三人急採鴛鴦草生  
吟食之即愈二人不甚吐至死此草蔓藤而生對角黄花

白花傍水依山俗謂金銀又名鴛鴦花其根老人鬚本草  
名忍冬其能逐風寒濕熱也

竹蓐 スノノタマ

藿菌 タモタケ非也未詳 マイタケト云非

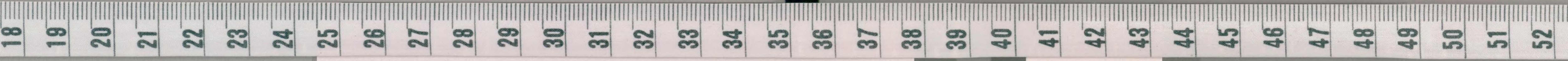
附録 蜀格 未詳

大明一統志有笑兵乎ワライタケ

地耳 タツタケ

石耳 イワタケ

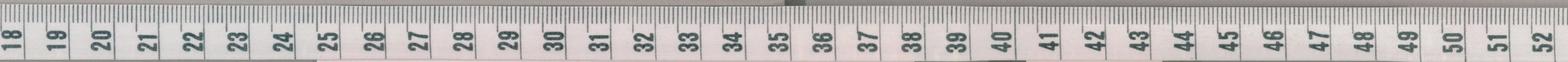
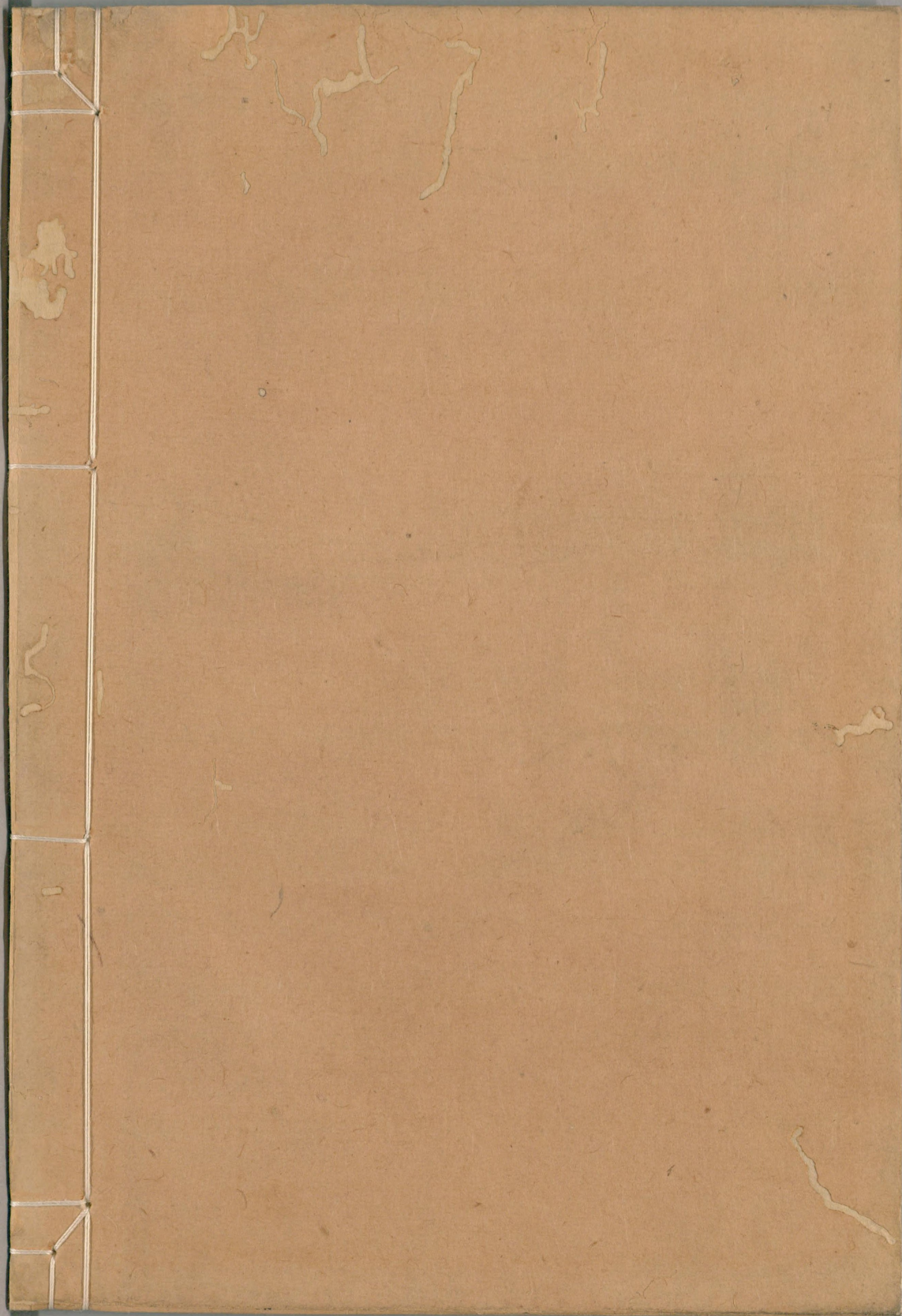
本草秘訣卷之七尾











国立国会図書館 タイトル『本草秘訣』 請求記号 特1-3405

ガラス使用